

JBSF第6回ビーチスポーツ活動指導者講習会カリキュラム表(2022年3月19日～20日/鳥取)

団体名	一般財団法人日本ビーチサッカー連盟	活動名	2021年度ビーチスポーツ活動指導者講習会(2日間)		
対象者	地域のビーチスポーツ指導者, 大会、リーグ等運営者, スポーツ推進委員, 総合型地域スポーツクラブ指導者, スポーツ・体育協会指導者、レクリエーション協会指導者及び運動部活動外部指導者等				
項目	時間数	題名	講師名	ねらい	内容
講義① 【会議室】 【オンライン】 (3/19 PM)	PM2時 (1.0h)	オープニング・青少年教育の理解、各種ビーチスポーツ競技の理解	日本ビーチサッカー連盟事務局	青少年の現状と課題、ビーチスポーツの現状と課題を理解する。	各種資料等により、日本における人口推移の現状、青少年動態の現状、ビーチサッカーをはじめとするビーチスポーツ全体の現状を確認し、課題を把握する。
講義② 【会議室】 【オンライン】 (3/19 PM)	PM3時 (1.0h)	音楽とともにあるスポーツ指導、深化するビーチスポーツへ	(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者	ビーチスポーツ指導における音楽が与える好影響について理解する。	ビーチ活動やビーチ指導を行ううえで心掛けておくべきこと、音楽を活用したイベント事例や各種指導事例等の重要点を学ぶ。
講義③ 【会議室】 【オンライン】 (3/19 PM)	PM4時 (1.0h)	体験活動の基礎技術指導法(基本)の理解	【講師: オンライン】 ビーチスポーツ指導者 日本ビーチテニス連盟公認コーチ	ビーチテニスの競技特性、現状、必要な用具、基本的指導法等を理解する。	体験活動前の準備として必要な事項、用具の確認を行い、実際のビーチテニス指導法などを大会運営や指導状況を資料や映像を通じて確認しながら学ぶ。
講義④ 【会議室】 【オンライン】 (3/19 PM)	PM5時 (1.0h)	体験活動の基礎技術指導法(基本)の理解	ビーチスポーツ指導者 鳥取砂丘ビーチハンドボールフェスタ主催者・ハンドボール部顧問	ビーチハンドボールの競技特性、現状、必要な用具、基本的指導法等を理解する。	体験活動前の準備として必要な事項、用具の確認を行い、実際のビーチハンドボール指導法などを大会運営や指導状況を映像で確認しながら学ぶ。
講義⑤ 【会議室】 (3/19 PM)	PM6時 (1.0h)	体験活動の基礎技術指導法(基本)の理解	【講師: オンライン】 ビーチスポーツ指導者 日本スラックライン連盟公認インストラクター	スラックラインの競技特性、現状、必要な用具、基本的指導法等を理解する。	体験活動前の準備として必要な事項、用具の確認を行い、基本的なスラックライン指導法などを大会運営や指導状況を映像で確認しながら学ぶ。
講義⑥ 【会議室】 (3/19 PM)	PM7時 (1.0h)	大会等プログラムの企画・立案、予算調達、広報活用等について	NPO法人JAPANビーチサッカーネットワーク代表理事	成果、実施後の効果等を意識した活動計画、立案方法を学ぶ。	ビーチスポーツ競技の指導普及をはじめ、青少年健全育成、社会価値創造等を意識した大会プログラムの組み立てを理解する。
演習① 【ピッチ】 (3/20AM)	AM8時30分 (1.0h)	競技用具及び大会活動前の準備(実践)	(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等	ビーチ体験活動事前準備の実践(演習)を各自行う。	実際に、各参加者において、課題事項について滞りなく準備を行うことができるか実践する。
演習② 【ピッチ】 (3/20AM)	AM9時30分 (1.0h)	体験活動の基礎技術指導法の理解(技術)競技演習/ビーチサッカー、テニス	(一社)すなばスポーツ代表・(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者	ビーチ体験活動の基礎指導法に触れ、意義や教育的効果及び活用可能な事例について学ぶ。	ビーチ体験活動時の指導等として必要な事項、教育的効果を踏まえて学ぶ。
講義⑦ 【ピッチ】 (3/20AM)	AM10時30分 (1.0h)	ウェルフェア、リスペクトの理解～全体質疑応答～クロージング	(公財)日本サッカー協会ウェルフェアオフィサージェネラル	体験活動における相互扶助、リスペクトの大切さを理解する。	ビーチ活動時の基本的な安全管理、危機管理、ウェルフェア・リスペクトプログラムを確認する。
合計 時間数:	9時間				